協　議　書

様式1

承認日：20XX年●月●日

監督職員　国際　太郎　　㊞

調査主任者　協力　一郎　㊞

案件名　◇◇◇◇◇◇◇◇国△△△△△△△△△△△△ニーズ確認調査／ビジネス化実証事業

XXXX　株式会社

|  |  |
| --- | --- |
| 協議項目 | 協議内容及び結果 |
| 調査計画書の承認について | 調査主任者は、別紙のとおり調査計画書案を提出し、監督職員はこれを承認した。なお、調査経費内訳表（案）については、別途JICAとJICAコンサルタント間の打合簿により承認を行うものとする。  以上  別紙：調査計画書（案） |

□上記内容についてJICAコンサルタントに共有済み。

協　議　書

様式2

承認日：20XX XX年●月●日

監督職員　国際　太郎　　㊞

調査主任者　協力　一郎　㊞

案件名　◇◇◇◇◇◇◇◇国△△△△△△△△△△△△ニーズ確認調査／ビジネス化実証事業

XXXX　株式会社

|  |  |
| --- | --- |
| 協議項目 | 協議内容及び結果 |
| 調査計画の重要な内容の変更について | 調査主任者は、下記のとおり、重要な内容の変更について説明の上、別紙の変更調査計画書へ反映した。監督職員はこれを承認した。  記   1. 本調査の実施にあたり必須の前提条件   （変更前）  （変更後）  （変更理由）   1. 本調査の目的   （変更前）  （変更後）  （変更理由）   1. 調査・実証項目   （変更前）  （変更後）  （変更理由）   1. 調査期間（調査支援開始日・終了日）   （変更前）  （変更後）  （変更理由）   1. 調査従事者の変更   （変更前）  （変更後）  （変更理由）  以上  別紙1：変更調査計画書  別紙2：調査従事者名簿（変更後） |

□上記内容についてJICAコンサルタントに共有済み。

協　議　書

様式3

承認日：２０XX 年●月●日

監督職員　国際　太郎　　㊞

調査主任者　協力　一郎　㊞

案件名　◇◇◇◇◇◇◇◇国△△△△△△△△△△△△ビジネス化実証事業

XXXX　株式会社

|  |  |
| --- | --- |
| 協議項目 | 協議内容及び結果 |
| 機材の片道輸送の承認について | 調査主任者は、下記について説明し、監督職員はこれを承認した。  記  【機材輸送の計画】   1. 対象機材及び数量   機材名：手動レンガ成型機  数量：1（30kg程度）  調査における機材の位置づけ：  提案技術である●●レンガを現地で成形するため機材。調査においては同機材を活用し、対象国において設計品質のレンガが成形されるか検証を行う。   1. 輸送後の維持管理方法   （輸送後の機材の取り扱い方針） 実証活動終了後、ビジネスパートナーで実証活動に協力する現地企業である●●社に譲渡する。譲渡先との責任明確化のために、機材譲渡時に機材譲渡に係る覚書を●●社との間で締結する。  （機材管理責任体制と方法） 調査実施中は調査主任者の指示のもと、●●社が同社の倉庫内にて保管・管理する。夜間は●●社が施錠し盗難を防止する。   1. 輸出管理ガイドラインの遵守   採択企業は、JICAコンサルタントと協議し、輸出管理実務の役割分担を行う。採択企業が申請を行うこととなった場合、「JICA輸出管理ガイドライン（業務受託者向け）（2017年6月1日」に沿って、採択企業が機材輸送前に必要な手続きを行う。   1. 経費の取り扱い   調査経費内訳で合意された輸送費はJICAによる調査経費で負担することとし、その他譲渡、廃棄、管理、返送等に伴い発生する本邦から調査対象国までの機材片道輸送以外の一切の費用は採択企業が負担する。  以上 |

□上記内容についてJICAコンサルタントに共有済み。

様式4

協　議　書

承認日：20XX 年●月●日

監督職員　国際　太郎　　㊞

調査主任者　協力　一郎　㊞

案件名　◇◇◇◇◇◇◇◇国△△△△△△△△△△△△ビジネス化実証事業

XXXX　株式会社

|  |  |
| --- | --- |
| 協議項目 | 協議内容及び結果 |
| 本邦受入活動報告書の承認について | 調査主任者は、別添のとおり本邦受入活動結果を報告し、監督職員はこれを承認した。  以上  別添1 本邦受入活動報告書  別添2 本邦受入活動詳細計画表（実績版） |

□上記内容についてJICAコンサルタントに共有済み。